

発行：かわさきマンション管理組合ネットワーク

〒210-0006 川崎市砂子 1-2-4 川崎市まちづくり公社内/Tel 044-222-5136/Fax 044-211-2509

川管ネットのホームページ URL <http://www.kawakan.net/> e-mail info@kawakan.net

発行人 緒賀 博 : 編集人 飯塚徹二郎

「具体的なテーマでの意見交換ができ非常に良かった」

「他のマンションの事例を聞き、大変参考になった」

川管ネット第3回情報交換会開く

3月22日、川崎市産業振興会館にて川管ネット第3回情報交換会が開かれました。今回の情報交換会は、あらかじめ会員の管理組合から提出されていた質問を当該の管理組合から発表してもらい、そのことを議題にして、他の管理組合の実情も出し合い論議するという形式で進行了。19管理組合から26人、賛助会員3人合わせての29人の参加で活発な議論が展開されました。また、情報交換会終了後、技術問題での相談会が開かれ3件の相談があり、建築の専門家である賛助会員が個別相談に応じました。



緒賀会長の挨拶： 各マンションの抱えている問題点を出し合い、また参考になる点などもお互いに討議することの必要性を力説された。また、川管ネットとしてマンションにかかわる資料・情報など今後も出来るだけ

提供していくが、それだけではお互いの顔がよく見えないのでこういう機会には是非出席されお互いの情報を交換されたい旨の挨拶があった。

山口理事の司会挨拶： 今は丁度理事長の交代時期になるが色々の相談に応じている中で毎年同じマンションから同じ質問がでるケースもあり理事長の1年交代のメ



情報交換会の模様

リット・デメリットも含め、この機会に一層活発な議論を希望する旨挨拶し、配布資料の確認と会員より事前にいただいた質問に従い会議を進めることを説明した。(以下、質疑・応答など情報交換の内容から個々の管理組合名、個人名は省略した)

1. 理事会活性化問題

説明：6人の副理事長の下に6部門の理事会が活動しており月一回の理事会を開催している。そして出来るだけ理事会活動につき広報に勤めているが居住者の管理組合に対する認識が低調で仕方なく付き合うという住民が多く、執行部の色んな提案に対して発言も少なく意見もない。どうすれば28人の理事の意見を出させうるか、どうすれば理事会を活発化できるかが問題。

○理事会を開催する1週間ぐらい前にテーマを案内し事前に検討させている。

○回覧板でやると10戸廻るのに1ヶ月かかる場合もある。

(出席会員の内、事前連絡している会員が10組合に対し事前連絡していない会員は6組合だった)

○600所帯の住宅供給公社のマンションだが、51ブロックからなる各部のミーティングを毎月一回(第1土曜日)行い、その結果を第3土曜日の理事会にかけて話し合っている。

その結果および居住者へのお願いなどは毎月「ニュース」を発行して全所帯に配布している。少子化問題、高齢化問題、ごみ処理などの問



